

2 平成21年度当初予算における取組

- 平成21年度当初予算では、平成18年12月に策定した財政健全化に向けた「新たな具体化方策」に沿って歳出・歳入を徹底的に見直し、財源不足額を409億円圧縮しました。
- 圧縮後の財源不足253億円については、財源対策を講じています。

(単位：億円)

区 分	H21の取組内容	効果額 (一般財源)
歳 出	内 部 努 力	186
	人件費の抑制	136
	内部管理経費の削減	50
	施策の見直し	186
普 通 建 設 事 業 費 等 の 削 減	○公共事業の計画的削減 ・補助公共、単独公共（建設）をH18当初に比べ35.0%削減 ・直轄事業負担金、単独公共（維持）をH18当初に比べ17.5%削減 ○公共事業以外の投資的経費を計画的にH18当初に比べ35.0%削減	123
	○事務事業総点検の結果等に基づく削減 ・必要性・有効性・効率性の視点から事業の徹底見直し、情報システム最適化、契約見直し等 ・義務的補助金に準ずる補助金等の見直し	63
歳 入 の 確 保	○収入未済額の縮減等	37
合 計		409

